



選手は6年生全員！小体連陸上大会

目標は、1.5秒台です！

大会を一週間後に控えた放課後、何かお手伝いはないかと校庭の南側で行っていた100Mの練習に顔を出した時のことです。スタートの練習を繰り返す選手の中に男の子の姿がありました。ひと際真剣な表情で取り組む男の子に声をかけると、

選手に選ばれなかったんです。1.6秒台だったから…；タイムが悪くて。

と、頭を掻きながら苦笑いを浮かべる男の子に、大会の目標を尋ねると、引き締まった表情で返ってきたのが冒頭の言葉です。その後の練習も真剣そのもので、スタートのコツをアドバイスすると、聞き逃すまいと耳を傾け食い入るようでした。大会前の数回の練習に顔を出しましたが、その子の姿勢に変わりはありません。友達と談笑しながらも、自分の順番が来ると集中力を高め一回一回丁寧に取り組みます。

小体連陸上大会は、今回が42回目の開催となりました。ここ数年、コロナ感染症の影響と競技役員やスタッフの確保が難しく、種目を限定して実施していますが、石川地区の6年生全員が一堂に会し、運動の基本となる陸上競技と向き合うことは有意義です。練習だけでなく、整備された陸上競技場で一度は走らせたいという願いから、ここ十数年は、「100Mタイムトライアル」の種目を設け、全員が参加できるように配慮してきました。

今大会の本校児童の活躍には目を見張るものがあります。これらは、選手一人一人の努力と本校職員
の指導、各家庭でのサポートがあつてのものです。好結果を心から嬉しく思います。また、「100Mタイムトライアル」にエントリーした子どもたちの走りにも拍手を贈ります。他の種目と違って、結果をアナウンスされることもなく、スターティングブロックの使用も運営の関係上できません。本校の児童に至っては、ユニフォームの着用もありませんでしたが、ゴールをしっかりと見すえた懸命な走りは見事でしたし、応援も立派でした。また、当日補助児童となった2名の児童もくるくるとよく働きました。

6年生全員が選手、全員がエントリーの小体連陸上大会、子ども達一人一人の思いがしっかりと結実した大会となりました。

たくさんの応援、ありがとうございました。

「100Mタイムトライアル、第2組、第2レーン」
前出の男の子もしっかりと最後まで走り切りました。

本部席前を先頭で駆け抜けた練習通りのフォームに、思わず声を張り上げて応援していました。（本当は本部席前での応援は厳禁！）さて結果は…、このお便りが手元に届く頃には、本人に正式なタイムを知らせることが出来そうです。

今回、競技場での事前練習を全員に体験させることが出来ませんでした。次年度の課題したいと思います。その他保護者の皆様のご意見やご感想がありましたら是非お聞かせください。9月10日（火）全校集会で、入賞者の表彰を行います。記録は次頁に掲載します。



1, こども音楽コンクール 福島地区大会小学校合奏第2の部

◇ 優良賞 石川小学校合奏部

2, 石川地区読書感想文コンクール

◇ 特選 1年 伊藤 翔瑛 後藤 羽澄

4年 熊谷 芽生

6年 熊谷 英杜

◇ 推薦 2年 江尻 早希 鈴木 感人

3年 小原彩友香

4年 根本丈太郎

5年 鈴木未来乃

3, 石川地区小体連陸上競技大会

男子 <100M>

相楽信太郎 13 “10 1位

澤村 兼信 13 “26 2位

円谷 誠也 13 “95 4位

渡邊 歩斗 14 “78 8位

<1000M>

鶴淵 玖翔 3分40秒30 4位

<80Mハードル>

遠藤 斗環 14 “23 1位

佐川 慶多 16 “13 4位

<走り幅跳び>

瀬谷 壽希 405CM 5位

深谷 蒼希 396CM 6位

女子 <100M>

大竹ななみ 14 “73 1位

郷 結楠 14 “82 2位

矢部すみれ 15 “56 6位

<800M>

田子 苺幸 2分35”49 2位

味戸 らら 3分04”84 8位

<80Mハードル>

近藤 葵 14 “26 1位

<走り幅跳び>

矢内 優衣 368CM 4位

佐藤 希 368CM 5位

櫻井 香菜 352CM 6位

遠藤 結衣 344CM 8位

<男子4×100Mリレー>

石川小学校 52”48 1位

相楽信太郎 澤村 兼信

円谷 誠也 瀬谷 壽希

遠藤 斗環 深谷 蒼希

<女子4×100Mリレー>

石川小学校 58”17 1位

郷 結楠 矢内 優衣

佐藤 希 遠藤 結衣

大竹ななみ 矢部すみれ

※以上敬称略 表彰の様子はHPでも紹介します。



◇給食試食会について◇

今年度の給食試食会は、1年生の該当となります。ここ数年実施できなかったため、他の学年の保護者様から参加を希望される声も寄せられましたが、スペースや調理等諸事情によるため、どうかご理解ください。

次年度の課題とします。